

## 傑作時代小説を読む 英雄・豪傑なんかじゃない！

次つぎに若手作家もあらわれ、ながくブームのつづく時代小説。本講座では、時代小説の誕生から現在までを概観しつつ、新旧作家の傑作を精読します。山本周五郎『よじょう』、井上ひさし『不忠臣蔵』、池波正太郎『仕掛人・藤枝梅安』、隆慶一郎『吉原御免状』、佐々木譲『婢伝（ひでん）五稜郭』、新世代作家の代表作という組み合わせで、戦国合戦もの・英雄豪傑ものとは異なる多彩な時代小説の魅力に迫ります。テキストはすべて入手可能な文庫本。

### ■日程と各回のテーマ・作家・作品名

- 第1回：5月12日（金） 宮本武蔵を笑い倒す——山本周五郎『よじょう』  
第2回：6月9日（金） 討ち入りには加わらない——井上ひさし『不忠臣蔵』  
第3回：7月14日（金） 悪が悪を喰らう——池波正太郎『仕掛人・藤枝梅安』  
第4回：9月8日（金） 歴史をひっくりかえす——隆慶一郎『吉原御免状』  
第5回：10月13日（金） たたかう「なかま」が共和国——佐々木譲『婢伝五稜郭』  
第6回：12月8日（金） 新世代作家の冒険——武内涼・今村翔吾・澤田瞳子

■時間： 毎回午後2時から4時15分まで（途中休憩あり）

■会場： 所沢まちづくりセンター 中央公民館 学習室8・9号

■講師： 高橋 敏夫先生（早稲田大学名誉教授・文芸評論家）



1952年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。学生時代から類まれな文芸評論で注目され、その後も社会事象や映画、マンガ、音楽、演劇など多様なジャンルを横断し、鋭い現代評論を展開する。カルチャーセンター、公民館などでの講演も年間50回近い。

著書：『藤沢周平 負を生きる物語』 『藤沢周平と山本周五郎—時代小説大論議（佐高信との対談）』 『井上ひさし 希望としての笑い』  
『3.11以後に松本清張を読む』 『松本清張「隠蔽と暴露」の作家』  
『抗う 時代小説と今ここにある「戦争」』他多数

■参加費： 3,000円（6回分） ■定員： 60名（申込多数の場合は抽選）

■申込み方法： 往復はがき（1人1枚）に、氏名、住所、電話番号を明記のうえ、  
4月20日まで 下記宛にお申込み下さい。（6回とも参加可能の方）

〒359-1162 所沢市和ヶ原2-200-24 佐藤 八郎

■お問い合わせ： 佐藤 八郎（サークル「漆の実」代表）TEL：04-2948-8247

■主催： サークル「漆の実」（昭和の小説及び作家を通じて文学に親しむサークル）

登場する作家と上記以外の代表作（括弧内は生年～没年）

- ・山本周五郎（1903～1967）『樅ノ木は残った』『赤ひげ診療譚』
- ・井上ひさし（1934～2010）『ひょっこりひょうたん島』『吉里吉里人』
- ・池波正太郎（1923～1990）『鬼平犯科帳』
- ・武内涼（1978～ ）『忍びの森』
- ・隆慶一郎（1923～1989）『影武者徳川家康』
- ・今村翔吾（1984～ ）『羽州ぼろ鳶組』
- ・佐々木譲（1950～ ）『廢墟に乞う』
- ・澤田瞳子（1977～ ）『孤鷹の天』